

14. 抽選会及び弁論指導担当者会について

発表順の抽選ならびに大会要項の説明、大会当日の引率者係割り振り等を行う。

期日：令和5年8月31日（木） 午後3時～（受付午後2時半～）

場所：アイム・ユニバースでだこホール マルチメディア室

※過去の県大会や全国大会のビデオを流します。代表弁士を参加させてください。

※離島の学校については、本部抽選を行います。

※弁論指導担当者会にて、離島以外の学校における大会時の役割分担を行います。

15. 原稿提出 令和5年8月31日（木）までに下記の様式にてメールで事務局へ送信してください。

※**件名・ファイル名は学校・弁士名（原稿）**でお願いします 【例】那覇商業・安次富民子（原稿）.doc

形式	Word	●	1行目	演題（漢字・ローマ字にはひらがなのルビを）	← 中央寄せ
書式	A4横書き	●	2行目	県名・学校名・学年・氏名	← 右寄せ
	1行字数 50字	●	3行目	なし	
	行数 45行	●	4行目	本文	

提出先 沖縄県高文連弁論専門部事務局 安次富民子 宛 (okikoubunren\_benron@as.open.ed.jp)

※Teamsにて様式をご確認後、ダウンロードしてご利用ください。

※原稿集（データ）は希望する学校にデータで提供します。希望校は抽選会にUSB等をお持ちください。

16. 表彰	① 最優秀賞	1名	② 優秀賞	3名
	③ 優良賞	5～7名	④ 奨励賞	4～6名
	⑤ 特別賞	1名（基準弁士）		

17. 県外各種大会派遣推薦について

本大会における上位入賞者は、下記の県外大会に派遣を推薦する予定です。

- ・第48回全国高等学校総合文化祭弁論部門岐阜大会 2名（3年生を除く）
- ・第7回全九州高等学校総合文化祭大分大会弁論部門 第73回九州高等学校弁論大会大分大会（2023年12月8日～9日 大分県別府市）3名
- ・第68回文部科学大臣杯全国青年弁論大会（2023年11月11日～12日 静岡県静岡市）2名
- ・福澤論吉記念第62回全国高等学校弁論大会（2023年12月8日 大分県中津市）2名

※県外各種弁論大会へ県代表として派遣する弁士については、表彰の際に事務局より発表します。

※最優秀賞受賞弁士は、沖縄県高等学校総合文化祭開会式（11月予定）にて弁論発表があります。

18. 台風等における大会予備日・場所

日時：令和5年9月21日（木）9：00～17：00 【午前：予選 午後：決勝】

場所：アイム・ユニバースでだこホール

19. 大会事務局（問い合わせ先）

〒900-0032 沖縄県那覇市松山1丁目16-1 県立那覇商業高等学校内  
教諭 安次富 民子 TEL：098-866-6555 FAX：098-868-3657  
Mail：okikoubunren\_benron@as.open.ed.jp

## 第47回沖縄県高等学校総合文化祭弁論部門大会実施要項

1. 日 時      【予選】令和5年9月12日(火) 13:00(12:30受付) ~ 17:00  
              【決勝】令和5年9月13日(水) 9:30(9:10受付) ~ 15:00 (14)
2. 場 所      アイム・ユニバース てだこホール  
              〒901-2103 沖縄県浦添市仲間1丁目9-3  
              TEL:098-942-4360(代) FAX:098-942-4338
3. 主 催      沖縄県高等学校文化連盟
4. 共 催      沖縄県教育委員会
5. 主 管      沖縄県高等学校文化連盟弁論専門部
6. 後 援      沖縄市教育委員会 那覇市教育委員会 浦添市教育委員会  
              宜野湾市教育委員会 宜野座村教育委員会 沖縄県高等学校PTA連合会  
              沖縄タイムス社 琉球新報社 NHK沖縄放送局 琉球放送株式会社  
              琉球朝日放送株式会社 沖縄テレビ株式会社 沖縄ケーブルネットワーク株式会社  
              株式会社エフエム沖縄 株式会社ラジオ沖縄 (予定)
7. 目 的      弁論を通して、自己の意見をまとめて発表する力と相互理解の態度を養うとともに、豊かな言語感覚を培い、文化的資質の向上を図る。
8. 出場規定      各学校とも学校長の推薦を受けた生徒1名。本人の未発表の原稿であること。  
                  両日参加可能な者。ただし、定時制午前部、定時制夜間部、通信制を有する学校は、課程ごとの出場を認める。
9. 発 表      ① タイトルは自由(未発表のもの)  
              ② 発表時間 6分以上7分以内  
              ③ 発表形式 決勝のみマイクを使用する。
10. 審査員      高文連弁論専門委員会の推薦により構成する。  
                  【予選】:各パート3名(教諭)  
                  【決勝】:8名(外部審査員)

11. 審査規定
- 【予選】：出場者を抽選で3つのパートに分け、各審査員（各パート3名）が100点満点（論旨60点、表現40点）で評価し、それにもとづく合議制とする。各パートから決勝進出者5名を決定する。
- 【決勝】：（1）8名の審査員は各100点満点（論旨60点・表現40点）で採点する。  
（2）8名の審査員のうち、最高点と最低点の2名分をカットし、残り5名の得点の合計点（500点満点）が大きい順に順位を出す。【合計順】  
（3）8名の審査員のうち、最高点と最低点の2名分をカットし、残り5名の審査員内における弁士順位の和が小さい順に順位を出す。【順位順】  
（4）上記（2）で求めた【合計順】と（3）で求めた【順位順】の和が小さい順に総合順位を決定する。  
（5）同点の場合は、8名分の論旨の合計点が高い方を上位とする。  
（6）6分未満および7分を超過した場合は、5秒毎に（2）で求めた合計点から3点の減点とする。なお、6分経過時に1鈴、7分経過時に2鈴、ベルを鳴らすものとする。

12. 申込方法 別紙申込用紙に必要事項を入力し、令和5年7月21日（金）までにメールで大会事務局に申し込む。（沖縄県高文連HPからダウンロード可能）
- ※通信障害等で申込の確認ができない時は、参加料の振込が確認できた場合のみ申込を受理します。

- ①電子文書・・・ okikoubunren\_benron@as.open.ed.jp へ添付ファイルにて申込む。  
※演題等をコピー&ペーストするためワードファイルのまま送信すること。  
※件名を学校名・弁士名にし、【受取通知】の『読んだとき』の項目に必ずチェックを入れること。  
【例】那覇商業・安次富民子（申込書） ※メールが届いたかの問い合わせはご遠慮ください。

- ②紙文書・・・8月31日（木）の抽選会に原本を提出。（離島校は8月30日までに事務局に郵送）  
※学校長印を忘れず押印してください。

※メール及び紙文書の両方を必ず提出してください。

- ③参加申込後の Teams への参加について  
大会に関する連絡を行いますので、申込後は下記のコードから Teams へご参加ください。  
Teams への参加ができない学校におきましては、個別に事務局からメール等で連絡いたします。

Team 名：第47回高総文祭弁論引率者チーム

Team コード： **7auyfk8**

13. 参加料 3,000円 ※下記の口座に7月21日（金）までに振込むこと。手数料はご負担ください。

**琉球銀行 大謝名支店 普通 434824 沖縄県高等学校文化連盟弁論専門部**

- ※振込名は「学校名」でお願いします。  
※振込明細書をもって領収書にかえさせていただきますので、適宜処理をしてください。